

ノリ糸状体情報 第1号

令和8年6月4日
福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

1. カキ殻糸状体の生育状況

今月初めに巡回した培養場では、カキ殻糸状体の生育状況は概ね順調で、病気、障害等は確認されませんでした。

2. 今後の管理

梅雨入りして、雨で海の比重が下がる前に、比重の高い海水を確保してください。

梅雨時期は、日照不足の影響で、生長不良などのトラブルが発生しやすくなります。下表を参考にして、適切な管理を行ってください。また、気象予報によると、向こう1か月の気温は平年に比べ高く、降水量と日照時間はほぼ平年並みの見込みです。

表 カキ殻糸状体の管理方法

項目	6月	7月	8月
水温	28℃を超えない		25～28℃
現場比重 (水温)	23～21 (～28℃)		22～21 (25～28℃)
	蒸発して減った分は水道水を追加する		
日中の 明るさ (ルクス)	平面培養	500～800	500
	垂下培養	1000～1500	1000
	夜は真っ暗にする		
水換え	月に一度		盆以降は中止
栄養剤	海水交換時に規定量入れる		最終水換え時は2倍量